

## 2018年10月映画興行部門興行成績速報

10月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

### 東宝グループ館総合計

**687スクリーン**                      **興行収入**                      **4,033,930,580 円**                      **(前年比 94.4%)**

※楽天地シネマズ錦糸町は7月2日より改装のため休館しています。(11月16日より「TOHOシネマズ錦糸町楽天地」として再開予定)

### 10月主要稼働作品

『億男』『コーヒーが冷めないうちに』『散り椿』『名探偵コナン ゼロの執行人』『検察側の罪人』『ルイスと不思議の時計』『プーと大人になった僕』『クワイエット・プレイス』『劇場版夏目友人帳 ～うつせみに結ぶ～』『カメラを止めるな!』『あの頃、君を追いかけた』『Re:ゼロから始まる異世界生活 Memory Snow』『デス・ウィッシュ』『映画 Hugっと! プリキュア・ふたりはプリキュア オールスターズメモリーズ』『search/サーチ』『あのコの、トリコ。』『オズランド 笑顔の魔法おしえます。』『音量を上げろタコ! なに歌ってんのか全然わかんねえんだよ!!』『旅猫レポート』『パーフェクトワールド 君という奇跡』『魔法少女リリカルなのは Detonation』『モンスターストライク THE MOVIE ソラノカナタ』他

1月から10月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

### 東宝グループ館総合計

**興行収入**                      **55,881,034,558 円**                      **(前年比 98.1%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社  
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上